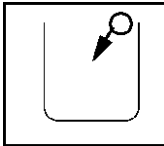



小学校 第5学年 理科学習指導案

(内容) 第5学年 もののけ方「とけたものの行方」(1/10時間)

(目標) 水に溶けて見えなくなった物の行方について、図と言葉を用いて予想することができる。

過程	学習活動	指導上の留意点	機器等の活用場面
導入 10分	<p>1. 食塩が水に溶けるという事象と出会う。</p> <p>2. 溶けた食塩は、水の中でのようになったのか予想し、めあてを立てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 細長い透明の亚克力パイプを使用して演示実験を行うことで、食塩の粒が見えなくなる様子をじっくりと観察できるようにする。 現象に対する児童のイメージに違いがあることを確認し、シートに表現するよう促してめあてへ誘う。 	<p>シート</p> 
<p>めあて 水の中で見えなくなった食塩はどうなっているのか考えよう</p>			
展開 30分	<p>3. 水に溶けた食塩の様子を紙面のシートにイメージ図として描く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 個々が端末を用いることで、食塩が溶ける現象の動画を繰り返し見ることができるようにする。 	<p>Google ドライブ [溶ける現象の動画の提示]</p>
	<p>4. 互いのイメージ図を共有し、意見交換を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 描き終わった児童には、イメージ図を写真に撮り、スライドへアップするとともに黒板に貼るよう促す。  <ul style="list-style-type: none"> つまづく児童には、級友のイメージ図を閲覧し参考にするよう促す。 閲覧した級友の図に対して質問や意見があれば、コメントに書くよう指示する。 児童が、端末で自分のイメージ図を示しながら発表し合う場を設定し、教師はその発表内容を黒板上で的確な言葉に置き換えながら整理する。 黒板からシートを外し、意見交換によって明確になった自分の考えを描き加えるよう促す。 	<p>カメラ ⇒ Google スライド① [個の考えの保存]</p> <p>Google スライド① [個別の閲覧の充実] Google スライド [集団による意見交換の活性化]</p>
		<ul style="list-style-type: none"> 描き加えたイメージ図を写真に撮りスライドに保存するとともに、ノートに貼るよう指示する。 	<p>カメラ ⇒ Google スライド② [個の考えの保存]</p>
終末 5分	<p>5. 単元で学びたいことを考え、共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学びを通して生じた疑問や問題をノートに書くよう指示するとともに発表の場を設け、それらを整理しながら板書し単元を通して解決していくことを確認する。 	